

季刊

社会福祉法人
名古屋市総合リハビリテーション事業団

オレンジロード

ORANGE ROAD

2021年
冬号
vol.27

INDEX

- ◆ パラスポーツ体験会報告
- ◆ 優秀演題賞受賞
- ◆ 失語症者向け意思疎通支援事業
- ◆ (公財)東京オリンピック・パラリンピック
競技大会組織委員会出向 近況報告
- ◆ 陽明学区地域住民向け講習会
- ◆ りはみんサロン(居場所・サロン事業)
- ◆ 介護ロボットあいち・なごやフォーラム2020
- ◆ 募集・事業所案内

事業団公式マスコットキャラクター
りはみん



発行：季刊オレンジロード編集委員会



撮影者 なごや福祉用具プラザ 富板 充

パラスポーツ体験会



パラスポーツ体験会報告

日時 2020年10月3日(土) 12:00~16:00

場所 露橋スポーツセンター(中川区、ナゴヤ球場のすぐ北)

内容

VR「Virtual Reality(バーチャル・リアリティー)、仮想現実」車いすレーサーのタイムレースとポッチャ(こちらはリアル)。VRは、2名同時に近未来(100年後)の東京都内をレース。スタート地点で見上げればそこは都庁、他にも観光名所がありますが、レースに夢中で観てい

る余裕はありません。そして途中、現実では絶対にありえないものが…大きな段差を落ちます。もちろん、ケガはしません。

参加した皆さんは、とても楽しくて、貴重な体験ができた様子でした。



ポッチャは
なんと畳の上で



感染対策で
VRゴーグル
装着用マスクを
つけた参加者たち



大興奮で体験する
スポーツ振興課のふたり

VRは定員60名(先着順)でしたが、それを上回る78名の方々に体験していただきました。



優秀演題賞 受賞



第54回日本作業療法学会(2020年9月25日~10月25日)がWEB上で開催されました。麻痺改善のためのロボットを用いた取り組み、複合的な治療の組み合わせから自動車運転などの生活関連動作への支援まで、多岐にわたる発表がありました。

本学会では、採択演題の審査得点上位者のうち、学会運営委員会での一次審査にて抄録内容が特に優れた演題がスペシャルセッションに選定されます。スペシャルセッションは第50回本学会(札幌)において、会員相互の活発な学術的交流の場となることを目指して企画され、今回で5回目となります。採択された演題は、方法が具体的かつ結果が明確、そして、作業療法分野に特に貢献すると思われる内容です。

今学会では、1325演題中4演題が選定され、当事業団の平成30年・31年度リハビリテーション研究基金の助成事業「高齢ドライバーを対象とした運転能力診断・再教育プログラムの開発」



の研究成果(発表者:吉原理美)が、優秀演題賞を受賞しました。残念ながらWEB開催でしたので表彰式はありませんでした。

第50回本学会(札幌)においても、平成26年・27年度リハビリテーション研究基金の助成事業「高次脳機能障害者の自動車運転リハビリテーションの検討」の研究成果がスペシャルセッションに選ばれており(発表者:庵本直矢)、自動車運転関連の研究では2度目の快挙になります。

私たち臨床家の行う研究は臨床研究であり、日々の業務改善につながる大切な活動です。日常業務の中にも、研究的な視点を持ちながら取り組むことが大切だと思っています。

リハビリテーション研究基金

市民のみなさまからの寄付金を積み立てています。障害者の方一人一人の自立と社会参加をすすめるため、その積立金から発生する利子をもとに研究を行っています。

基金の趣旨をご理解いただき、ぜひみなさまのご協力をお願い申し上げます。

受付お問い合わせ先:総務部業務課



ホットな
情報

失語症者向け 意思疎通支援事業



失語症者向け意思疎通支援事業とは

失語症により他者とのコミュニケーションが困難な方に、失語症者向け意思疎通支援者を派遣して外出先などでの意思疎通支援を行うものです。

意思疎通支援事業は主に「障害者総合支援法」に基づく地域生活支援事業において実施されており、聴覚障害者や盲ろう者などが対象です。新たに失語症者向けの意思疎通支援者の養成・派遣

に対する取り組みが開始され、平成30年度より各都道府県で養成研修事業が開始されました(実際、平成30年度に養成研修事業を開始できた都道府県は12カ所ですが、愛知県はその中に入っており、先駆的な存在です!)

失語症者向け意思疎通支援事業は、**養成事業**と**派遣事業**の2本立てになっています。

養成事業(愛知県)

一般の人を対象に失語症のある方の症状や支援方法を理解し、会話の支援ができる者を養成。40時間の講習(講義、実習)を受ける。

派遣事業(愛知県、名古屋市)

失語症のある方が意思疎通を図る場面に、意思疎通支援者が同行し、個別に会話の支援を行う。

愛知県では平成30年度から毎年、養成講習会を開催し、今年は第3回目で9月から感染防止対策をしながら、14名の受講生で実施しています。

そして念願だった派遣事業においては、今年度

から愛知県と名古屋市で開始しています。

愛知県の失語症者向け意思疎通支援事業は愛知県と名古屋市から委託を受けた愛知県言語聴覚士会(職能団体)が実施しています。

意思疎通支援者の派遣を利用する場合の流れ

身体障害者手帳の取得

愛知県在住で身体障害者手帳における「音声・言語・そしゃく機能の障害」の3級または4級の交付を受けた方。利用料は無料です。

派遣利用登録

登録申請書は愛知県言語聴覚士会のHPからダウンロードできます。申込先はメールの場合(愛知県言語聴覚士会)と郵送・窓口持参の場合(名古屋市在住の方は名古屋市役所、それ以外は愛知県庁)があります。

派遣申し込み

主な派遣内容

公共機関の窓口(役所、銀行、病院、警察など)に同行し、申請や届け出の補助、病院受診や各種会合への参加に同行するなど。派遣にかかる利用料は無料です。

派遣実施

派遣される支援者

愛知県、名古屋市に登録している失語症者向け意思疎通支援者です。現在、愛知県、名古屋市ともに30名以上の登録者がいます。

失語症のある方のニーズに応じて意思疎通の支援を行うことが「コミュニケーションのバリアフリー」につながり、そして失語症のある方にとって地域社会で安心して社会参加できる場が広がっ

ていけばと思います。この事業に興味のある方はお気軽に言語聴覚科まで。または愛知県言語聴覚士会のHP「お知らせ」【意思疎通支援事業】にも記載してありますのでご覧ください。

(公財)東京オリンピック・パラリンピック
競技大会組織委員会出向

近況報告



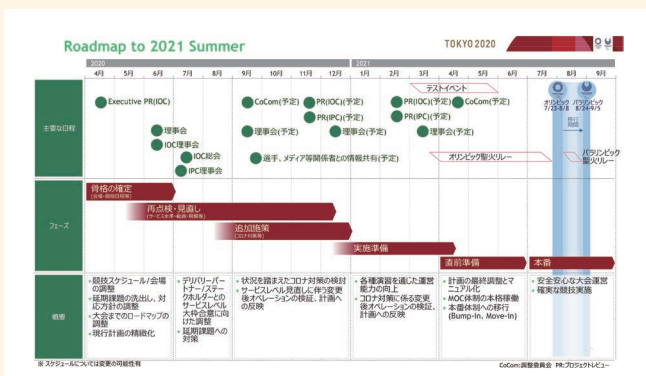
皆さま、いかがお過ごしでしょうか。前回の報告から3カ月が過ぎました。近況報告としてSecond Reportをお届けします。

現在も職場における安全衛生対策が引き続き徹底されており、オフィス出勤削減体制(5割以内を目安)を継続しながら「新しい生活様式」に留意し業務を進めています。

6月10日には2021年の大会開催に向けた方針が発表され、3点の基本原則「安全・安心な環境を提供する」「延期に伴う費用を最小化」「大会を簡素(シンプル)なものとする」に「コロナ対策」を加え、下図Roadmap to 2021 Summerにそって、オリ・パラ連携して大会準備を進めています。

この間、大きなトピックとして7月下旬と9月上旬、国際車いすバスケットボール連盟(IWBF:International Wheelchair Basketball Federation)と2回のConference Call(オンライン会議)を行い、競技運営計画に関わる現状の説明、大会開催に向けた課題の調整、今後の予定などについて意見交換を行いました。今までであればIF Visitと称してIWBFの主要メンバーに来日していただき、計画の進捗状況の説明、競技会場の視察など行っていましたが、今後もConference Call(オンライン会議)による意見交換がメインとなり大会準備を進めていくことになりそうです。

9月中旬からは、年内をめどに「コロナ対策」を含めた競技運営計画(案)のたたき台策定が本格的にキックオフとなりました。国内外のイベント開催事例を参考にしながら、山積している検討課題に対して「安全・安心な環境を提供する」ことを最優先とし、待ってられない時間を意識しながら、来年の夏、2021年の大会開催に向け粛々と準備を進めております。タイトな3カ月間になりそうです。



<https://gtimg.tokyo2020.org/image/upload/production/xjyee61d0fo1ot1vqcpn.pdf>から引用



※令和2年9月現在の状況報告
(事務局参事(地域スポーツ振興) 小川 智樹)

陽明学区 地域住民向け 講習会

開催に協力
いたしました

2020年10月31日
(土)に、福祉スポーツセ
ンター体育館にて開催
されました『陽明学区地
域住民向け講習会』に協
力いたしました。

この講習会は、事業団の評

議員である、瑞穂区市政協力委員協
議会陽明学区委員長さんの「コロナ禍の中、住民の方
に感染症の正しい知識を身に付けてほしい」という、熱
意あるご依頼に応じたものとなります。当日は避難訓
練も兼ねており、住民の方はヘルメットをかぶり、プロ
ックごとに集まって来所されました。

テーマは「感染症対策について(新型コロナウイルス
感染症・インフルエンザを中心に)」。

講師は、当事業団成田医師が担当いたしました。広
い体育館とはいえ、密を避けるため150名までと人数
制限をし、ゆとりをもって運営いたしました。

講習内容は、ウイルスと細菌の違い。新型コロナウ
イルス感染症については、現在分かっている対策の中
でも、特にマスクの重要性について。そしてインフル
エンザについては、ワクチン接種の重要性を中心に、多
くのスライドを使用しお話しさせていただきました。

講習の後には、病院のかかり方から接触確認アプリ
「COCOA」のことまでご質問をいただき、住民の方の
新型コロナウイルス感染症への心配の大きさを感じま
した。

今回の講習会については、事業団の社会貢献活動と
して協力いたしました。このような活動をきっかけに、
さらなる社会貢献、
リハビリテーション
センターの認知度
の向上につながっ
ていけばと思いま
す。



りはみんサロン
居場所・サロン事業

ウォーキング at 山崎川

11月10日(火)に居場所・サロン事業で「ウォーキング at 山崎川」
を開催しました。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で5月からのサロンがす
べて中止になり、今年度の1回目として11月に開催しました。瑞穂区
山崎川の散策路を歩きました。山崎川は「四季の道」とも言われ、春夏
秋冬の木々や花が植えられており、季節ごとの景色が楽しめます。

今回は「秋の道」の可和名橋から左右田橋を通過、かなえ橋で折
り返すコースを、45分ほどかけて歩きました。

パロマ瑞穂スタジアム横の広場で、準備体操とウォーキングの基
本動作の確認を行い、スタートしました。



川沿いの景色を眺めながら、3名の参加
者は各々のペースでウォーキングを行
いました。「秋の道」は、残念ながらあま
り秋色に色づいていませんでした…。



少し歩いたところで体育指導員によ
る頭の体操を兼ねた肩回りの体操を
行いました。皆さま、苦戦しながらも
楽しんでいました。

折り返しの地点のかなえ
橋です。桜の時期は人気
の写真スポットで、集合
写真を撮りました。



参加者の中には生まれてからずっと瑞穂区に住んでいる
方もおり、街のいろいろな歴史を景色と合わせて聞くこと
もできました。

最後はスタジアム近くの公園で、整理体操をして、現地解
散とさせていただきます。

今回は外での実施で、いつもとは違う場所でのサロン開
催となりましたが、秋風を肌で感じながら皆さまと歩くこと
ができ、とても充実した時間が過ごせたと感じました。

介護ロボット あいち・なごやフォーラム2020

を開催します

なごや福祉用具プラザでは、厚生労働省の介護ロボットの開発・普及に向けた取り組みの一環として、介護ロボット地域フォーラムを開催いたします。高齢者・障害者介護の現場における人材不足が指摘されている中、介護ロボットを活用した新たな技術に大きな期待が寄せられています。

本フォーラムでは、最新の介護ロボットなどの展示・体験・相談、介護ロボットテーマ別セミナーを行うとともに、自治体の取り組み紹介や、昨年度10月より開始した介護ロボット等活用推進事業における介護施設での導入実証報告をするシンポジウムも同時に開催いたします。

参加費は無料ですので、ぜひご参加ください。

開催日・内容

●セミナー、展示・体験・相談

テーマ	セミナー	展示・体験・相談
見守り・介護業務支援	令和2年11月22日(日) 10:30~12:30	令和2年11月22日(日)~11月29日(日) 10:00~18:00(22日は13:00~) ※休館日を除く
移乗・入浴	令和2年12月13日(日) 10:30~12:30	令和2年12月13日(日)~12月20日(日) 10:00~18:00(13日は13:00~) ※休館日を除く
移動・排泄	令和3年1月10日(日) 10:30~12:30	令和3年1月10日(日)~1月17日(日) 10:00~18:00(10日は13:00~) ※休館日を除く

会場 なごや福祉用具プラザ(昭和三区御器所通3丁目12-1 御器所ステーションビル3F)

休館日 月曜日・祝休日・年末年始(令和2年12月29日~令和3年1月3日) ※月曜日が祝休日の場合、翌火曜日も休み

※来場時には感染対策(マスク着用・手指消毒・検温など)にご協力をお願いします。

●シンポジウム(Web開催)

令和2年12月13日(日)14:00~ YouTubelにて配信開始(令和3年1月17日(日)まで)

※自治体の取り組み紹介・活用事例報告など

参加費

無料

申し込みが必要
(シンポジウムは申し込み不要)

主催

社会福祉法人 名古屋市総合リハビリテーション事業団
なごや福祉用具プラザ/厚生労働省

後援

愛知県・名古屋市・名古屋市老人福祉施設協議会・(公財)テクノエイド協会・(公社)愛知県理学療法士会・(一社)愛知県作業療法士会・(社福)なごや福祉施設協会・なごや福祉用具普及協議会

参加申し込み

以下のURLからお申し込みください。

「介護ロボットあいち・なごやフォーラム2020」専用ホームページ

<http://www.nagoya-rehab.or.jp/plaza/summary/robot/forum2020.html>

お問い合わせ先

なごや福祉用具プラザ TEL 052-851-0051

Email n-plaza@nagoya-rehab.or.jp

厚生労働省「介護ロボット地域フォーラム事業」
介護ロボットあいち・なごやフォーラム2020

開催のご案内
このたびは社会福祉法人ハビリテーション事業団では、介護ロボット等の開発・普及を推進するため、「介護ロボットあいち・なごやフォーラム2020」を開催します。最新の介護ロボット等の展示・体験・相談を行うとともに、地域一帯を覆った地域福祉推進事業の報告を行います。シンポジウムは録音・録画し、期間中、いつでも、どこでも、なんでも、必要な情報を提供します。介護ロボットは高齢者のため、障害者をはじめとするさまざまな方々の生活を豊かにいたします。

会場 なごや福祉用具プラザ **開催時間** 10:00~18:00
休館日:月曜日・祝休日・年末年始(12/29~1/3) ※月曜日が祝休日の場合、翌火曜日休み

開催日程

【セミナー】
11月 介護ロボットテーマ「見守り・介護業務支援」
【セミナー】定員20名
令和2年 11月22日(日) 10:30~12:30
【展示・体験・相談】
令和2年 11月22日(日)~11月29日(日) ※休館日を除く
12月 介護ロボットテーマ「移乗・入浴」
【セミナー】定員20名
令和2年 12月13日(日) 10:30~12:30
【展示・体験・相談】
令和2年 12月13日(日)~20日(日) ※休館日を除く
1月 介護ロボットテーマ「移動・排泄」
【セミナー】定員20名
令和3年 1月10日(日) 10:30~12:30
【展示・体験・相談】
令和3年 1月10日(日)~17日(日) ※休館日を除く

事前申込み
必須です。

展示・体験・相談
介護ロボット特設展示
申込みが必要です。

介護ロボットシンポジウム(Web開催) **申込方法**
開催日:12月13日(日)14:00~18:00(17日(日)まで) YouTubelにて配信

① 行政機関・自治体の取組紹介
・愛知県介護ロボット導入支援事業推進本部の紹介
・愛知県福祉施設協議会(老人福祉センター)取組紹介(代表)氏
・介護ロボット等活用推進事業について
・名古屋市の福祉施設活用推進事業の取組(市(若狭若狭)局長)氏
② 介護ロボット(地域拠点)の取組紹介(株式会社 シード・プランニング(事務局))
③ 介護施設における導入事例
・名古屋市の介護ロボット等活用推進事業(介護ロボット導入支援事業)の取組について
・移乗支援ロボットCYBERDYNE HAL最新タイプ介護支援ロボットの導入事例について
・社会福祉法人、名古屋福祉施設協議会、特別養護老人ホームの介護ロボット活用推進事業

参加方法
申し込みは、このホームページの「申し込み」から、お申し込みください。
<http://www.nagoya-rehab.or.jp/plaza>
※申し込みは、申し込み受付期間内(12月13日(日)14:00~17日(日)18:00)までです。
※申し込みは、申し込み受付期間内(12月13日(日)14:00~17日(日)18:00)までです。

参加無料

※本事業は、社会福祉法人、名古屋福祉施設協議会、特別養護老人ホームの介護ロボット活用推進事業の一環として実施されています。
※本事業は、社会福祉法人、名古屋福祉施設協議会、特別養護老人ホームの介護ロボット活用推進事業の一環として実施されています。
※本事業は、社会福祉法人、名古屋福祉施設協議会、特別養護老人ホームの介護ロボット活用推進事業の一環として実施されています。

事業団職員大募集

「私たちと一緒に働きませんか」

▶ 現在募集中

嘱託職員

嘱託栄養士、嘱託調理員、調理補助


病院直営
です！



各職ともに
早朝勤務
可能な方
大歓迎



お問い合わせ先

社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団
総務部総務課 採用担当
〒467-8622 名古屋市瑞穂区弥富町字密柑山1番地の2

電話番号 052-835-3811

最新の募集情報、待遇等の詳細は事業団ウェブサイトをご参照ください。

事業団ウェブサイト <http://www.nagoya-rehab.or.jp>

職場見学

随時可能です。
お問い合わせください。

事業団
ウェブサイト



嘱託職員募集
についてはこちら



事業団公式Twitter

名古屋市総合リハビリテーション事業団@公式 → @nagoya_rehab

事業所案内

- ・名古屋市総合リハビリテーションセンター
- ・福祉スポーツセンター
- ・障害者就労支援センター めいりは

〒467-8622
名古屋市瑞穂区弥富町字密柑山1番地の2
電話：052-835-3811 FAX：052-835-3745

なごや福祉用具プラザ

〒466-0015
名古屋市昭和区御器所通三丁目12-1
御器所ステーションビル3F
電話：052-851-0051 FAX：052-851-0056

- ・瑞穂区障害者基幹相談支援センター
- ・地域活動支援センター つきみがおか

〒467-0035 名古屋市瑞穂区弥富町月見ヶ岡5
NTT西日本八事ビル1階
電話：052-835-3848 FAX：052-835-3743

名古屋市障害者スポーツセンター

〒465-0055
名古屋市名東区勢子坊二丁目1501番地
電話：052-703-6633 FAX：052-704-8370